

Oguchi おおぐち社協だより

Shakyo

2022

1

月号

第117号

年4回発行
(4月・7月・10月・1月)



大口町
表彰式
P.10

大口町表彰式 社会福祉協議会表彰受章のみなさま
おめでとうございます

CONTENTS

- ② ★ 新春のご挨拶
- ③ ★ 令和3年度社協会員 加入実績報告
法人会員のご紹介
- ④ ★ 災害時の高齢者の安全、食事の確保
★ 災害ボランティアコーディネーター養成講座
- ⑤ ★ フードドライブ&フードバンク通信
★ しゃきょうの生活支援 おたすけ隊日記
- ⑥ ★ ボランティア情報局 手話・点訳ボランティア、
運転ボランティア養成講座 小中学校福祉実践教室
- ⑧ ★ ぎゅっと 小児科医の先生のお話
- ⑨ ★ 介護豆知識 認知症ケアのワンポイントアドバイス
- ⑩ ★ 大口町表彰式 善意だより 米寿お祝い品贈呈
★ ラ・モーナ幼稚園 さつき丘区ふれあいサロン元気会
- ⑪ ★ 赤い羽根共同募金 中間実績報告
身体障がい者大口で見る名所めぐりツアー
ひとり親家庭お祝金贈呈
- ⑫ ★ 赤い羽根共同募金 児童生徒作品コンクール優秀作品
★ 大口中学校 学校募金

社会福祉法人

大口町社会福祉協議会

事務局

月～金(土日祝・年末年始休) 8:30～17:15
電話 (0587)94-0060 FAX(0587)94-0059
〒480-0126 大口町伝右一丁目35番地
大口町健康文化センター(ほほえみプラザ)2階

ホームページ

<http://www.oguchi-shakyo.or.jp>

Eメール

chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp



新春のご挨拶

社会福祉法人大口町社会福祉協議会

会長 社本 一裕



令和四年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

旧年中は本会に対するご厚情に感謝するとともに、実施する諸事業に関し温かいご理解とご協力、ご参加を賜り心より厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大から2年が経ち、ワクチン接種や飲み薬の開発が進むなど、ようやく明るい兆しも見えてくるようになりました。

しかし、感染状況は予断を許さず、経済・産業への大きな打撃と、暮らしへの影響は未だ続いております。各地の社会福祉協議会では、新型コロナウイルスの影響で収入が減少して生活に困窮する方へ、政府のお金を無利子で貸す特例貸付を行い、貸付額は1兆円を超えております。

この取り組みに合わせて、本会ではお金の貸付だけでなく、食料も支援するフードバンク事業を新たに開始しました。

また、ワクチン接種の予約代行、接種会場への「足」がなく困っている高齢者や障がい者などの方への無料送迎サービス、濃厚接触者等になった方への買い物代

行サービスなど、コロナ禍で生じた生活の困りごとや地域の課題に対し、行政やボランティアと協働して本会ができることを取り組んでまいりました。

同時に、コロナ禍においても途切れることがないよう工夫して継続している事業も多数ございます。サロンや見守り支援合い活動を通じた地域づくりの支援、専門職による相談支援や在宅介護サービス、災害への備えなど、地域のみなさまのご支援のもと、誰もが安心してこの町で暮らしていただけるよう、これからもあらゆる世代に寄り添いながら、地域福祉活動に取り組む所存でございます。

本年も、地域住民や民生委員・児童委員のみなさま、行政をはじめとする関係機関との連携を深めつつ、職員の研鑽・資質向上に努め、親しまれる地域福祉活動と介護サービスの実施に努めてまいります。さらなるご理解とご支援、お力添えをお願い申し上げます。

結びにあたり、みなさまの益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和3年度 社協会員 加入実績報告

会員加入と会員募集 ご協力のお礼

令和3年度、コロナ禍で厳しい経済状況が続く中、町内各世帯の皆様、法人・企業様に社協会員へご加入をいただき、誠にありがとうございました。また、地区の会員募集にあたり、各行政区の区長・役員の皆様に多大なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

会費は、社協の自主財源として地域福祉事業に活用させていただきます。地域の皆様が大口町のまちづくりや地域福祉へ参加いただきますよう、今後ともご支援ご協力をお願い申し上げます。

社会福祉法人大口町社会福祉協議会 会長 社本 一裕

●会員種別加入実績

(令和3年12月1日現在)

会員種別	年間会費 (一口・円)	件 数	金 額(円)
一般・賛助会員	500・1,000	4,699	2,429,500
法人会員	3,000	105	665,100
合計			3,094,600

●地区別加入実績

地 区 名	金 額(円)
秋 田	177,500
豊 田	262,000
大屋敷	200,000
外 坪	109,000
河 北	188,500
余 野	261,500
上小口	178,000
中小口	192,000
下小口	540,500
垣 田	96,500
さつきヶ丘	119,000
合 計	2,324,500

法人会員のご紹介

105社

(敬称略・順不同及び略式掲載)

- (福)愛生福祉会 御桜乃里
- 愛知北農業協同組合大口支店
- (株)青山製作所
- (医)医仁会 さくら総合病院
- 石田鋳油(株)
- (株)いずみ
- (福)二期会福祉会
- (株)宮福祉サポート
- (有)伊藤電気
- (株)イナバ印刷社
- 岩田工機(株)
- (株)インフォファーム
- 大口ケアセンターあかり
- 大口歯科
- 大口自動車(株)
- 大口町商工会
- (福)おおぐち福祉会
- オークマ労働組合
- オークマ(株)
- (株)大美軒
- 大森新聞店
- (株)大脇商店 大口工場
- オリーブ調剤薬局
- 尾張北部権利擁護支援センター
- 川村熱錬工業(株)
- 春日井スリッター(株)
- 兼房(株)
- NPO法人共生ホーム結
- 熊沢建設(株)
- 倉田精機(株)
- 光栄木材工業(株)
- コスモス眼科
- ゴールドエイジ大口
- (株)齊木建築事務所
- 佐伯総合建設(株) 尾張支店
- (株)サカイ
- (株)酒井建築
- (株)酒井織布工場
- さつきヶ丘歯科
- さのクリニック
- (株)三五郎園
- (株)サンレック 名阪工場
- ジェイエイ愛知北旅行センター
- (有)ジェイエムアート
- (株)シルビア
- (有)寿々木木工作所
- 鈴与興業(株)
- 鈴与ワークス(株)
- (株)スター精機
- センコー(株)
- ダイセー倉庫運輸(株)
- 一般財団法人タイム技研社会貢献委員会
- 大和エンタープライズ(株)
- (有)宝製作所
- 田中産業(株)
- 中日コプロ(株)
- 中日保安設備(株)
- (株)東海木材相互市場大口市場
- (株)東海理化
- 東久(株)
- 東伸(株)
- (株)トシンテック
- (株)トータルインテリア・フナシ
- トナミ運輸(株)
- (株)巴製作所
- トヨタ紡織(株)
- パティスリー・ドンバル
- 日金スチール(株)
- 羽黒モーターズ
- はぐろ薬局大口店
- (株)波多野工務店
- (社)尾北医師会
- (株)尾北福祉センター
- (株)備長
- 福玉精穀倉庫(株)
- 福玉米粒麦(株)
- 福玉ロジスティクス(株)
- 藤本歯科医院
- 舟橋織布(有)
- (株)前田グリーンサービスエンジニア
- (有)まさと電気
- (株)松浦紙器製作所
- 松岡建設(株)
- (有)松岡自動車
- マヤ調剤薬局
- (有)マルエ不動産
- (有)まるさ運輸
- 丸周建設(株)
- みどりクリニック
- (有)宮川製作所
- (有)宮地モーターズ
- 三佳テック(株)
- (株)村金
- (株)村瀬組
- 名光急送(株)
- (学)名鉄学園 名鉄自動車専門学校
- MEGADON・キョーテ・UNY大口店
- 山幸建設(株)
- ヤマザキマザック(株)
- (株)山正石油
- やまだクリニック
- 医療法人山田外科内科
- (株)ゆたか堂
- (株)義津屋
- 柳風水野商店(株)

災害時の高齢者の安全、食事の確保

大口社協デイサービスセンターの取り組み事例

11月4日、災害に備えて、コロナ禍でもできる避難訓練と非常食の体験を行いました。



みなさん一緒に避難訓練を
しておきましょう!

慎重に、
スムーズに…



全員避難
できましたか?
確認しますよ～



周りのことより、
自分の安全ですよ!



非常食を
アレンジ中★

高齢者の避難、あわてずに

職員から防災クイズです。「地震のとき、ガスコンロの湯沸しの火を止めようとするのは○? ×?」

答えは×です。火を止めるとき、余震でヤカンがひっくり返って大やけど!なんてことも…安全装置の付いたコンロは、自動消火機能もあります。まずはあわてず、自分の身の安全を確保しましょう。

施設では、高齢者のゆっくりした動きに職員が合わせて、安全に避難誘導できるよう訓練しています。

非常食はアレンジ次第でおいしく

災害用の備蓄品や非常食って、まずい!というのは、過去の話。炊きたてごはんを急速乾燥させたアルファ米は、お湯や水でもどすとまた炊きたてのおいしさに。缶詰やレトルト食品と組み合わせれば、さまざまな味が楽しめます。

今回は、職員がアルファ米の白飯と缶詰の焼き鳥を組み合わせて親子丼にアレンジ。高齢者のみなさん、「おいしい!」と完食する方が続出しました。



アルファ米の袋にお湯を注ぎます
本当にこれだけでごはんが…?



しっかり袋の口をしぼり、20分間
放置! 五目ごはんもできます



焼き鳥缶と玉子があれば親子丼に。
炊き出しの豚汁をセットして完成。

受講者募集 災害ボランティアコーディネーター養成講座

日時 1月15日(土) 10:00～

場所 健康文化センター1階 多目的室

災害ボランティアセンターの運営に携わるボランティアスタッフの
人材育成講座です。センターの設置運営訓練を兼ねて開催します。
(コロナ禍の状況により、オンライン開催に変更する場合があります)

■対 象 大口町災害ボランティアセンター
に協力する意思のある方
(町内・町外在住を問わず募集)

■定 員 20名

■申込み先 社会福祉協議会

電話 94-0060 FAX 94-0059

ありがとう
ございました

大口町の地域みんなで支え合い フードドライブ&フードバンク通信



(株)青山製作所様寄贈食品の活用例(豊田区どんぐりこころ)



大口町環境対策室がフードドライブを開催し、社協を通じて地域住民へ提供するよう食品が寄せられました



社協フードドライブ実施中

社協窓口で食品を常時募集

- 賞味期限が明記されており、期限が1カ月以上残っているもの
- 未開封のもの
- 常温保存できるもの(冷凍冷蔵不可)
- アルコールでないもの

【例】缶詰、インスタント食品、レトルト食品、パスタ、米(事前にご相談ください)、飲料、お菓子、調味料等

食料不足の方へ食品提供中

一時的な食料不足のご相談内容に応じて、食品を無料でお分けします。

世帯状況や食品の在庫数により、社協窓口でお分けする食品は異なります。

詳しくはお問合せください。



社協フードバンクへのご協力

寄贈企業名	寄贈食品	数量
(株)青山製作所様	防災用サバイバルパン	480個
服部農園(有)様	愛知県産米2kg	10袋
大口町、扶桑町、 江南市の住民の方	インスタント、レトルト、 米、缶詰、飲料、調味料、 菓子類など	352個

(令和3年9月1日~11月30日まで受付分)

大口町役場フードドライブからのご協力

寄贈者	寄贈食品	数量
大口町ほか住民の方	レトルト、缶詰、乾麺、米、 飲料、菓子類など	176個

(令和3年11月8日~11月11日まで受付分)

社協フードバンクからの提供

提供先	数量
大口町住民で食料不足の方、保育園等の福祉施設、 子ども食堂、地域サロン、福祉関係団体ほか	2,500個

(令和3年4月1日~11月30日まで提供分)

■問合せ先 社会福祉協議会 電話 94-0060 FAX 94-0059



しゃきょうの生活支援「おたすけ隊」日記



9月29日

高齢のお母さんと障がいのある息子さんのお家で、蛍光灯の交換をお手伝いしました。これくらいのことなら、またお手伝いしますよ。



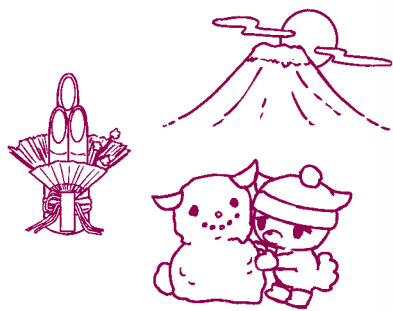
11月2日

高齢のご夫婦のお家で、窓ふきをお手伝いしました。これまで福祉の仕事をしてきましたが、地域のお役にも立ちたいと思います。



生活支援おたすけ隊サービス
相談・お申込みは大口社協まで
お気軽にどうぞ

電話 94-0060
FAX 94-0059



ボランティア情報局

★今回は、編集ボランティアOZがイラストを担当し、社協が編集を担当します★

手話ボランティア養成講座 手話を始めてみませんか



10/7~12/9
毎週木曜日 10回講座開催



初めて受講したみなさんは、さまざまな表現を楽しく学び、覚えてたての手話を使って自己紹介にチャレンジ。12月2日は、ボランティアのみなさんが開催したサークル交流会に参加し、初めて会う人と手話で会話できる喜びを味わいました。

記念撮影は、みなさん笑顔でアイラブユー！これからも楽しく手話を勉強していきます。



10月から12月にかけて、健康文化センターで初心者の方がやさしく始められる手話の入門講座を開催し、6名の受講者が参加しました。

手話をつかう聞こえない方(ろう者の方)が講師となり、大口町手話サークルのみなさんが手話通訳で講座をサポート。手話は、顔の表情や口元を確かめながら伝えあうことが大切なことから、口元が透明のマスクを着用します。

11/17 運転ボランティア養成講座



「足」の問題で困っている人を安全に送迎するボランティア活動に役立ててもらおうと、社協の貸出車両で運転方法を確かめる講座を開催しました。

11/20 表彰式の司会・手話通訳で活躍！



大口町表彰式で、司会進行を務めた音訳ボランティアたんぽぽ、手話通訳を務めた大口町手話サークルのみなさん。日頃の成果を発揮しました。



点訳ボランティア養成講座 点字に触れてみませんか



9/19~10/2
毎週火曜日 3回講座開催



講師(中央)と受講者、点訳フレンドのみなさん、社協会長

9月から10月にかけて、健康文化センターで点訳ボランティア養成講座を開催しました。名古屋市身体障害者福祉連合会から講師を迎え、点訳フレンドのみなさんがサポートしました。

点訳は、文字や文章を指で読める点字に翻訳する活動です。専用ソフトとプリンターを使用して点字を打ち出すこともできますが、ボランティア

のみなさんは、1点1点を理解して点字を打つ基本を大切にしています。講座では、講師がマンツーマンで丁寧な指導を行いました。

子どもたちへの福祉教育や選挙の点字投票制度など、点字文化を継承していく貴重な点訳ボランティアさん。今回の講座で新たな仲間が加わり、今後の活躍が期待されます。

小中学校の福祉実践教室 ボランティア講師・スタッフが活躍中!

ボランティアのみなさんが、学校の授業で子どもたちの福祉教育を行っています。

南小



6/21 点字教室
(点訳フレンド)



6/21 視覚障がい者ガイドヘルプ
(ガイドボランティアあい♡あい)



7/9 車いす体験
(大口町心身障害児(者)親の会)

西小



10/27 手話教室
(大口町手話サークルコスモス)



11/24 高齢者疑似体験
(高齢者疑似体験うさぎとかめ)

大中



11/9 知的障がい・発達障がい理解
(SHIP おおぐち)





【編集】大口町NPO登録団体
「まみーぽけっと」

【HP】<http://www.geocities.jp/mammypocket2003/>

江南厚生病院の副院長で小児科医の西村直子先生にお話を伺いました。参考にしてくださいね。

Q 子どもが熱を出した時、すぐに病院に連れて行ったほうがいいのは、どんな時ですか？

A まず、全身状態を観察してください。ぐったりしていたり、いつもと違う様子がみられたら受診してください。発熱は、冬は室温や着せすぎによって体温が上がっている場合もあるので、服を脱がせて再度、計測をしてみてください。

Q コロナ禍で皆がマスクを着けることで、子どもがかかる病気に変化はありますか？

A 感染症は減っていると報告があります。コロナを恐れて病院へいくタイミングが遅れ、肺炎など症状が進んでしまっていることもあります。子どもの体調が悪い時は、コロナ以外も考えられるため、適切に受診するようにしてください。

Q 病院に行くのを避けたいのですが、予防接種はどうすればいいですか？

A コロナが怖い気持ちはわかりますが、コロナ以外の病気がなくなったわけではないので、予定通りきちんと接種してください。

Q 薬をなるべく使わずに過ごしたいです。気を付けることは？

A 医師に薬を必要最低限にして欲しいことを伝え、自己判断はせず、医師と相談してください。

Q 残った薬は使用しても大丈夫ですか？

A 塗り薬は、保湿剤やワセリン等容器に入っている物で使用期限後、長時間たったものは、衛生上よくありません。チューブの物も、開封後1年を目処にしてください。チューブに記載の使用期限は開封前の期限です。飲み薬は、体重によって処方が変わりますので使用しないでください。

Q ペットを飼っています。出産後、気を付けることは？

A ペットも家族の一員ですが、居住スペースを分ける事をおすすめします。ペットによるケガと感染症のリスクもあります。

親御さんへ

心配なこともありますが、育児は楽しいものです。
是非、楽しんでください。
集団生活をしていない子どもの感染症は、家庭内感染が中心です。
家庭内に持ち込まないように、気を付けてください。



西村直子先生

江南厚生病院副院長
こども医療センター長



2025年には、65歳以上の5人に1人になると見込まれる認知症。認知症になった方への対応、言葉かけについて、介護の現場からワンポイントアドバイスをご紹介します。

ポイント① 不安を安心に変える工夫

次の病院はいつ行くの？

今日は何月？ 12月？ 1月？



「毎朝、新聞が来たらカレンダーに×をつけてください」とご本人の役割を書いたメモをテーブルに置いておき、自分で×を書いて確認してもらう方法はいかがでしょう。

何度も予定を確認したり、同じことをたずねたりする方は、きちんとしたいという思いや不安が強いのでは…？その日の朝に、「今日病院行かない？」と伝えてみるのもひとつの方法です。心配事を減らすために、デイサービスでは、予定をギリギリまで伝えずにおくこともありますよ。



ポイント② 記憶を留めるための工夫

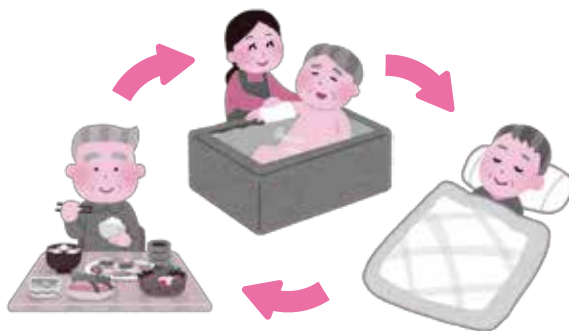


今日あったことが思い出せないなあ…

まだご飯食べていないよ



ホワイトボードに「今朝食べたごはんのメニュー」「今日やったこと」などを書いて、誰もが確認しやすいように見える化するのもおすすめです。



毎日同じ時間、同じことを繰り返して行動をパターン化することで、記憶が確かになってくることもあります。

ポイント③ 否定せず、寄り添う工夫

〇〇がない

〇〇が盗まれた



「否定も肯定もしない」を心がけてみてはいかがでしょうか？「それは大変だね」と共感し、一緒に探して見つかったら喜んであげるのも効果的ですね。探し物が見つからない場合は、温かいお茶やおやつを食べて気持ちを落ち着かせたり、気持ちを他に向けたりする工夫もいいですね。

いかがでしたでしょうか？家族介護や施設介護に共通する「介護あるある」として、ほんの一例とワンポイントをご紹介します。ご参考になれば幸いです。

【お問合せ先】 大口町社会福祉協議会 TEL 0587-94-0060



おめでとうございます

令和3年度大口町表彰式

ラ・モーナ幼稚園様
デイへ敬老の日のお祝い

ラ・モーナ幼稚園の園児さんは、これまで大口社協デイサービスを訪問し、敬老の日をお祝いしてお年寄りと交流してきました。

9月10日、今年は園児さんからビデオメッセージのプレゼントが届き、デイサービスのみなさんは大喜び。「また会える日を楽しみにしています」という手作りカードを園児さんにお渡ししました。



11月20日、大口町健康文化センター1階 多目的室において、大口町と大口町社会福祉協議会が共催し、「大口町表彰式」を開催しました。

■町社会福祉協議会会長表彰

●福祉関係団体会長等(5年以上)

奥村 光江 様

笹山 恵子 様

●家庭介護(5年以上)

棚村 芳弘 様

丹羽 克栄 様

■町社会福祉協議会会長感謝

●寄附

愛知北農業協同組合

代表理事組合長 大藪 泉 様

株式会社東海理化 様

大口町更生保護女性会 様

●福祉関係団体役員

恩田 定子 様

長谷川 千乃 様



愛知県立丹羽高等学校生徒会様

善意だより

社会福祉に役立ててほしいと、大口町社会福祉協議会にありがたい寄付・寄贈が寄せられました。厚くお礼申し上げますとともにご報告します。

順不同(9月1日～11月30日 取扱い分)

愛知県立丹羽高等学校生徒会 様	3,833円
(株)青山製作所 様	備蓄用保存パン480個
服部農園(有)様	愛知県産ゆめまつり 米2kg 10袋
服部 一男 様	反物一反
匿名 未使用下着類、衣類、未使用紙おむつ	
匿名(大口町・扶桑町・江南市の住民の方)	
社協フードドライブ食料品	352個
大口町フードドライブ食料品	176個

88歳・米寿
お祝い品贈呈中

ご自宅で暮らす88歳の方に、社協から敬老のお祝い品と絵手紙、メッセージカードを贈呈しています。米寿を迎えられたみなさんの笑顔に、元気をいただいています。

【赤い羽根共同募金が活用されています】

さつきヶ丘区ふれあいサロン元気会
100歳のお祝いとふれあい交流会

11月4日、さつきヶ丘防災センターで元気会が開催され、100歳を迎えられる方へのお祝いを兼ねて、ふれあい交流会をみなさんで楽しみました。コロナ禍の中でもスタッフが対策を工夫して、サロンを継続しています。



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

みなさまのあたたかいご協力ありがとうございました



赤い羽根協力店
ヨシヅヤ大町店様(左)、
MEGAドン・キホーテUNY
大町店様(右)で、
大町町共同募金委員会の役
職員が感染対策を行いなが
ら、募金を呼びかけました

大町町内の募金総額(中間実績報告)

2,826,772円

町内の地域福祉事業に活用させていただきます。

■ 戸別募金(地区別)の部

地区名	金額(円)
秋田	181,500
豊田	246,500
大屋敷	175,000
外坪	96,500
河北	188,000
余野	227,500
上小口	158,500
中小口	175,000
下小口	595,000
垣田	80,200
さつきヶ丘	105,000
合計	2,228,700

(令和3年11月30日現在)

■ 職域・法人募金の部

区分	金額(円)
職域募金	455,661
法人募金	60,000
その他	10,000
合計	525,661

■ 学校募金の部

区分	金額(円)
大町中学校	15,074
大町南小学校	31,819
大町西小学校	14,782
合計	61,675

■ 街頭募金の部

区分	金額(円)
町内2店舗	10,736



ガイドが映像で
名所をご案内!
お土産付き

身体障がい者 参加者募集 大町で見る名所めぐりツアー

映像で楽しむ日帰り旅行を開催します!

- 日時 1月26日(水) 10:00~11:00頃予定
- 場所 健康文化センター4階 ほほえみホール
- 対象者 身体障害者手帳をお持ちの方または大町町身体障害者福祉協会会員と付き添いの介護者1名
※送迎が必要な方は相談可
- 参加費 1人500円
- 定員 40名(介護者を含む)
※先着順、定員になり次第受付を終了
- 申込み 1月4日(火)午前9時~受付開始
- 申込先 社会福祉協議会
電話 94-0060 FAX 94-0059



ひとり親家庭お祝金贈呈事業

文房具・お菓子等のプレゼント付き

赤い羽根共同募金が
活用されています

社会福祉協議会では、町内在住のひとり親家庭のお子さんの卒業と新たな門出を祝して、お祝金を贈呈します。

- 対象者 大町町児童扶養手当を受給され、今春保育園・幼稚園・小学校・中学校等・卒園・卒業予定のお子さんがある世帯
- 内容 対象となるお子さん一名につき、保育園・幼稚園卒園・小学校等卒業 3千円、中学校等卒業 5千円を贈呈します
- 手続き 社会福祉協議会窓口において、保護者の方による申請を受付します(代理可)
- 期間 令和4年3月1日(火)から3月18日(金)(土、日、祝日は除く)
- 時間 午前8時30分から午後5時15分(時間等都合がつかない場合相談可)
- 必要なもの 印鑑・母子家庭等医療費受給者証又は子ども医療費受給者証
ただし代理申請の場合は代理の方が本人確認できるもの(保険証等)

問合せ先 社会福祉協議会 電話 94-0060
E-mail chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp



大口中3年 王 詩綺



大口西小5年 森川 真帆



大口西小2年 野田 ももこ



大口中2年 仙田 拓磨



大口西小6年 伊藤 穂乃花



大口西小3年 伊藤 百々果

児童生徒のみなさんも、赤い羽根共同募金運動に参加しています



大口中学校の福祉委員会のみなさんから学校募金を受け取る村田会長

応募作品数

ポスターの部 198点
書道の部 332点

町内小中学校のみなさんより、多数の作品のご応募ありがとうございました。学校募金の活動もあわせて、お礼申し上げます。

大口町共同募金委員会の審査により、6点を入選作品として愛知県共同募金会へ推薦しました。

大口町共同募金委員会